

教育方法の実践例,作成した教科書,教材等	年 月 日	概 要
<p>(教育方法の実践例)</p> <p>動きによる表現作品 「子どものためのオペレッタ」 創作への取り組み</p>	<p>昭和 61 年～ 現 在</p>	<p>奈良保育学院に於ける講義・演習時間内に実践発表してきた動きによる表現作品「子どものためのオペレッタ」を毎年文化祭の舞台に於いて2作品を発表してきた。</p> <p>初期の頃には学院内だけの発表であったが、現在では附属幼稚園、保育園そして奈良市立の幼稚園・保育園児 200 名以上が鑑賞のために来院している。</p> <p>更に平成 16 年より奈良市 100 年会館のホールを借り、社会にその活動を発信する事となった。現場での実践として大阪市愛輝幼稚園に於いての運動会・生活発表会指導に生かされている。</p>
<p>(作成した教科書,教材等)</p> <p>1. 保育内容“表現” ー身近なあそびから表現活動へー</p> <p>2. 子どもの育ちと遊び ーいきいきと輝くときー</p> <p>3. 保育内容の研究と展開 ーふれあいを通して育つものー</p>		<p>再 掲</p> <p>再 掲</p> <p>再 掲</p>
職務上の実績に関する事項	年 月 日	概 要
<p>1. 大阪教育大学公開講座</p> <p>2. 大阪教育大学公開講座Ⅱ</p> <p>3. 大阪保育子育て人権情報研究センター 保育内容講座</p> <p>4. 和泉市職員研修</p> <p>5. 就学前人権教育研修 (大阪市府教育委員会)</p>	<p>平成 13 年 8 月</p> <p>平成 14 年 8 月</p> <p>平成 11 年 9 月 平成 12 年 6 月 平成 13 年 6 月</p> <p>平成 12 年 7 月</p> <p>平成 12 年 11 月</p>	<p>テーマ「日常遊びから表現へ」 伝承遊びの展開方法や日常遊びの展開方法の指導、又増原自身によるオリジナルな「遊び」「リズムダンス」を指導した。</p> <p>テーマ「身体表現を楽しく豊かに」 ー日常生活の中に表現を見つけようー となえ唄の遊びから身体全体を使った遊びの展開例を紹介。 受講者自身による展開。又増原自身によるオリジナルな手遊びリズムダンス作品の紹介。</p> <p>動きのリズムを伴う表現へのとりくみ。 身近な道具を使って表現する。(新聞紙) 「からだリズムことば」</p> <p>動きによる表現遊びへの導入について。 遊びうた“おちたおちた”の展開と内容の深め方を指導 新しい手遊びの指導。 増原オリジナル作品紹介。</p> <p>テーマ「身近な動きを広げて遊ぼう」 子どもの身近な環境の中に目を向けて日常生活に見られる動きや遊びの中に表現を見つけよう。 自分の体を知ろう 自分の体を使って遊ぼう 早口ことばから動きを見つけよう 身近な材料を利用して作品を創ろう</p>

教育方法の実践例,作成した教科書,教材等	年 月 日	概 要
6. 河南東部公立幼稚園教育研究会	平成 12 年 11 月	テーマ「身近な動きを広げて遊ぼう」
7. 枚方市教育委員会 子育て支援事業	平成 11 年 12 月 平成 13 年 2 月	テーマ「親子で遊ぼう“リズム遊び”」 3歳児以上の未就園児とその保護者を対象とした。一緒に声を出し、手をつなぎ体でスキンシップを実感しながらリズム遊びの体験をし、親子の関わりを深めていく機会とした。
8. 東大阪社会福祉事業協会	平成 13 年 6 月	テーマ「リズム遊びの実際」 わらべ歌、となえ唄の遊びの展開とことばがけの関わりを指導。手遊びの作り方。 身近な道具を使った「動きの表現作品」の実践例紹介。
9. 吹田市立幼稚園教育研究会	平成 13 年 9 月 平成 14 年 11 月 平成 15 年 11 月	体の部位を利用した簡単な手遊び。 子どもの表現の芽を見つけるための試み。 増原によるオリジナル作品（手遊びリズムダンス）の指導。 子どもも教師も共に楽しめる遊びの指導。
10. 草津市地域子育て支援センター ー遊びの研究会ー	平成 14 年 3 月 平成 15 年 6 月	親子で楽しめる遊びの指導。 身近な遊びの展開例紹介。 わらべ歌となえ唄あそびの楽しみ方展開例。 ことば遊びから動きの導き方。 手遊びの発展について。
11. 事業所内保育施設等保育従事者 研修会 (財団法人 子ども未来財団 社会福祉法人 枚方療育園)	平成 13 年 9 月	テーマ「夢ありますか？」 日常遊びから表現への展開について 伝承あそびの展開指導 手遊びの創り方 リズム遊び カラー手袋を利用した作品 以上の遊びを通して、心を育て夢を育むことを指導した。
12. 守口市教育委員会 幼稚園表現部会	平成 13 年 1 月  平成 13 年 9 月	「劇あそび」についての指導 新しい試み。 7匹のこやぎと狼の創作について クラス全員が、こやぎになる クラス全員が、狼になる 新聞紙を使って白い手・黒い手の変化を工夫する 最後は、この新聞紙を破いて狼が正面にとび出て来る  「運動会に向けての動き」 昭和初期の曲を利用して、高齢者とも一緒にリズム遊びを行える工夫を試みた。 保護者・保育者・子どもの三者が、共に協力し、共感できる場面を持つ作品を紹介した。

<p>13.常磐会学園幼児教育研究会 保育研修講座</p>	<p>平成 16 年 8 月</p>	<p>〔日常保育におけるわらべうた遊びの展開〕 幼稚園、保育所における保育者や保育を学ぶ学生を対象として、日常保育に直結した手遊び、わらべうた遊びとその展開に関して指導した。</p>
<p>14.箕面市立東幼稚園 平成 17 年度「表現遊び」の展開 に関する年間指導講師</p>	<p>平成 17 年 6 月～ 12 月</p>	<p>平成 16 年度より開始した 5 歳児全クラス合同によるリズム遊びの展開に関する活動である。 リズムの基本ステップである歩く、走る、スキップ、ギャロップを子どもが楽しめる曲に合わせて動けるように指導案を検討した。 さらに季節を感じるテーマでの動きの表現遊びを援助指導した。</p>
<p>14.科学研究費補助金 (基盤研究 (C) (11)) 課題番号 10680269</p>	<p>平成 12 年 3 月</p>	<p>「幼児の心の豊かさを育てる身体表現の教材研究」 研究代表者 大阪教育大学教授 古市 久子 研究分担者 川村 晴子・小林 光子・山根 尚美 平成 12 年 5 月保育学会に発表 (参照)</p>



か又本村幼稚園⑤  
（目回①）

か又本村幼稚園⑥  
（目回②）

④アムリエムリエ  
（目回③）

（目回④）か又本村幼稚園⑥